

すてきな出会いを 鹿児島で



今月から婚活アドバイザーが就任し、より利用しやすくなるマリ―サポートかごしまと、婚活関連のイベントを紹介します。

【こども政策課 ☎216-1514 FAX 803-7628】

2人をつなぐマリ―サポートかごしま



マリ―サポートかごしま(市結婚相談所)は、市内に住むか通勤する人、親などが市内に住み、将来、本市に住む予定の人が無料で利用できます。

開所時間 11時～20時(閲覧は19時まで)

休所日 月曜日、休日
場所 キャンセビル7階(中央町)

問い合わせ マリ―サポートかごしま ☎252・1888

令和2年度の実績

登録者



男女計 約450人

婚約成立者



24人

利用方法

マリ―サポートかごしまの利用には、登録が必要です(無料)。本人が来所し、登録手続きをしてください。
◇登録期間 2年間(更新可)
◇必要なもの

- ① 1版スナップ写真(2カ月以内に撮影した1人で写る全身の写真)
- ② 本籍地の市町村が発行する独身証明書か戸籍抄本(2カ月以内に発行)
- ③ 本人確認書類(運転免許証など)
- ④ マリ―サポートかごしまにある、登録カード・閲覧カード・誓約書

サポート内容

1 閲覧(相手の選び方)



閲覧カード

2 紹介とお引き合わせ



3 交際



4 婚約成立



婚活アドバイザーの相談サービスがスタート

婚活アドバイザーによる、結婚や婚活に関する専門相談サービスを開始します(来年3月31日まで)。

内容 電話かメールでの結婚や交際に関する継続的な相談か、直接相談

対象 マリ―サポートかごしまに登録している人
料金 無料



婚活アドバイザー 山崎 雅子 氏

福岡県の少子化対策事業を8年間担当し、成婚報告数328組は自治体の婚活としては全国トップ。

一歩を踏み出す、出会える喜びを感じよう

他の人との常識の違いや、思わぬ癖・言動を異性が受け入れづらいことは、自分では気づきにくいものです。第一印象に自信がない、出会いがあってもその後が続かないという悩みや、マリ―サポートかごしまで出会った方とのこと、登録後にうまくいかないことなど、どんなことでも相談してください。謙虚な姿勢で、問題を一つ一つクリアしていくことが婚活の近道です。

婚活を始めるときは、自分の理想や希望で相手を探すより、これからの人生を、手を取り支え合って生きていける人と出会いたい、という気持ちが大切です。コロナ下でも徹底した感染対策で安心して婚活できる場をつくり、この状況下でのお付き合いの進め方もアドバイスしてまいります。

ぜひ、1日も早く一歩を踏み出してください。私も出会える喜びを多くの方に感じていただければ幸いです。

婚活イベント

マリ―サポートカフェ

婚活アドバイザーがプロデュースする、婚活応援セミナー&交流会です。詳しくは、今後の市民のひろばや市HPなどでお知らせします。

応募要領は20面

かごしまマッチングブライデー #謎解き婚活

対象 本市・いちき串木野市・日置市・始良市に住む、独身で結婚を希望する20～40歳の人

日時 11月28日(日)12時30分～16時

場所 かごしま国際交流センター
定員 男女各30人

料金 2千円(軽食付き)
申し込み 電話かファクスで10月31日までに出会いサポートイベント事務局 ☎295・3501 FAX 224・5210へ
※HPからも申し込み可



ホームページ

新しくホームページを公開しました

マリ―サポートかごしまや婚活アドバイザー、婚活イベントなどの情報を掲載しています。ぜひ活用ください。



ホームページ

市長からのメッセージ

デジタル化でめざす市民生活の向上



今月から、本市のデジタル化推進の役割を担うCIO補佐官が就任しました。CIO(最高情報統括責任者)である私と一緒に、民間の専門的な知見を活用しながら、重要な旗振りを行っていただきます。本市では、昨年度、通信環境の地域間格差を解消する光ブロードバンドの整備促進などを行い、今年度は、新型コロナウイルスの感染リスクの軽減につながる窓口手数料へのキャッシュレス決済の導入や、モバイル乗車券の販売、電子版・母子健康手帳の配信開始といった、デジタル化に向けた様々な取り組みを進めています。今後は、アフターコロナを見据え、新たな生活様式や働き方等の社会経済システムの変化にも対応していくために、経済、安心安全、子育て、教育など、あらゆる分野に、ICT(情報通信技術)の更なる活用を進めていくことが重要と考えています。市民の皆さんが、年齢などに関わりなく、デジタル化による生活の向上を実感できるような施策の実現をめざしてまいります。

鹿児島市長 下鶴 隆央